

暮らしを提 ならではの

人口 る子どもの減少 の流出と、生まれ

の「集団就職」などに見られ 併して昭和29年に誕生しまし 川村、 亡する方が多いことは人口の た。これらのことは人口の「社 た都市部への人口移動でし な原因の一つは、高度成長期 いますが【表1】、その大き た。以来、人口が減り続けて 会減」と言われています。ま 朝日町は、 生まれる子どもよりも死 大谷村の1町2村が合 宮宿町、 西五百

上に、 なっています。 減少率で県内ワースト2位の 勢調査では過去5年間の人口 は年々拡大し、平成17年の国 た。出生者の減少からその幅 平成に入ってからは、 然減」も伴うようになりまし 口は「社会滅」に加え、この「自 0%を記録。 その率が深刻な問題と 減少人数以 町の人

の建設 して目に見えるような効果は 業に着手しましたが、結果と 営賃貸住宅「みどりハイツ」 地の造成(H5年~)や、 これまで、 (H13) など、 町は町営住宅団 各種事 町

自然減」と言われています。

出ませんでした。

とは? 「定住促進ビジョン」

出が数多く見られ、それに伴 ました。近年はこの世代の転 転出の影響」との結論に至り のいわゆる『子育て世代』の 主な要因は、「20代から40代 上げ、現状(当時)を分析。 策推進プロジェクト」を立ち 町では平成18年度に「定住対 その結果、近年の人口減少の このような現状を踏まえ、 出生者数も減少していた

> 「20代から40代の子育て世代の人口減 少抑制」という明確な目標を掲げ、平成 19年3月に策定された「朝日町定住促進 ビジョン」。平成 21 年度をもって当初計 画された3年の事業期間が終了するにあ たり、町では昨年10月から施策の評価・ 検証作業を実施しました。

> その報告によれば、本計画に基づいた 施策の実施により、この3年間で子育て 世代の人口減少抑制に一定の効果があっ たという内容が示されています。

> 今回の特集では、その内容を紹介する とともに、この4月新たに策定された「第 2次朝日町定住促進ビジョン」について 紹介します。



広報あさひまち 6月号



【表1】朝日町の人口等の推移 (年別)

年	人口	出生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
昭和35	16,583	281	156	125	387	1147	-760
40	14,708	195	129	66	382	716	-334
45	13,061	156	127	29	373	675	-302
50	12,070	149	110	39	363	457	-94
55	11,549	140	106	34	244	390	-146
60	11,178	133	120	13	241	314	-73
平成 2	10,834	92	131	-39	152	285	-133
7	10,106	71	122	-51	242	267	-25
12	9,642	55	116	-61	192	253	-61
17	8,940	54	133	-79	156	236	-80

※住民基本台帳より暦年集計、人口は各年1月1日現在

1年平均で約

20人の減少を抑制

できたことになり

た資料によると 課が独自にまとめ また、 政策推進

2子以降の保育料5000円

もう一つは「育」分野の「第

定額化」です。新しい子育て

(単位:人)

ると、定住促進ビ

施してきました。

の4つの項目ごとに打ち出

人口減少の歯止め策を実

世代を対象を特化した施策を 進ビジョン」を策定。子育て 業期間とする「朝日町定住促

「育」 「職」 「住」 「アクセス_

成12年から18年ま ジョン策定前の平 る「社会減」の平 での7年間におけ 一人数が年間81

住宅の整備。町では、

今年2

しては2つ挙げられます。

つは、「住」分野の町営

効果が現れた大きな要因と

3年間の平均は、 5人だったのに対 59・4人まで減 19年から21年まで 、策定後の平成

> ケートを行いました。 の入居者を対象として、

に整備・取得された町営住宅 月、定住促進ビジョン策定後

すが、施策の対象となる世代 高い満足感を得ていることが わかりました。 設備としたことで、 のニーズに合わせた間取りや 市町より抑えたこともありま それによれば、家賃を近隣 入居者の

【表2】過去10年間における年平均転入者・転出者の推移 定住促進ビジョン策定(H 19年3月) 前後で比較

年 (平成)	転入者数 (A)	転出者数 (B)	「社会減」数 (B) - (A)
12 ~ 18	160.4	241.9	81.5
19 ~ 21	161.3	220.7	59.4

(単位:人)

はかる 「子育て世代」の定住を

ことが推測されました。

その分析を元に、平成19年

同年4月から3年を事

における転入・転出者の推移 それを裏付けています。 果がありました。次の数字が て世代の人口抑制に一定の効 下の【表2】は過去10年間 定住促進ビジョンは、子育

を表しています。 これを見

す。

在」と「育」が高い評価

平成18年から20年までの3年 図られたことを裏付けていま ており、子育て世代の転入が 間における5歳刻みの年齢区 会増(19人の転入超過)となっ 分では、 0~4歳の区分で社



【表3】 第2子以降(3才児クラス以上)の保育料5,000円定額化による効果

	月額		年	額	3年保育の合計		
	導入前	現行	導入前	現行	導入前	現行	差
第1子	27,000	27,000	324,000	324,000	972,000	972,000	0
第2子以降	27,000	5000	324,000	60,000	972,000	180,000	792,000
2人同時入所の2人目	13,500	5000	162,000	60,000	486,000	180,000	306,000

を行いました。

その中身については、

※階層区分は、該当者の多い第7階層(世帯所得税額が40,000円以上103,000円未満)、27,000円の保育料で試算。

計画

するとともに、

拡大にありますが、

(単位:円)

要因ですが、アンケートや子 支援拠点施設の整備も大きな

す。

施策を展開していきま

育て世代からこの施策に対す

ら定住人口が増えるよう、 環境づくりを進めています。 代に夢と希望を持って住める 町外との交流などか

概略は次の通りです。

第2次定住促進ビジョ

次定住促進ビジョン」の を踏まえ、 ではこの評価・検証 このほど、 「第 2 策定

いく予定です。

あくまでも目標は「定住人口 あることから、老若男女が次 ことは人口構成のバランスで 総合発展計画で掲げる「交流 理念を取り入れています。 の基本的な枠組みを継承 第5次朝日町 大切な 定の な限りバックアップして ています。 実を望む声が数多く寄せられ これまで、 たい考えです に直結する分野だけに、 とは限られていますが、 的に取り組むのは 3 つ の 評 職」分野は、 価が得ているの 柱の中で、 町としてできるこ 「育」・「住 「職」分 施策の 今回 生活 に が

充 杖 から、 野は、 ます。 的成熟段階に達していること 行など3年間の施策で、 山交バス通学定期券に対する た施策の柱 育」・「住」の3つにしてい ところで、 現施策を当面 デマンドタクシーの運 山形直行バスの運 旧来の「アクセス」分 を、 前 今回 口 は は 4 つ

減が保護者の方から高い評価

活に直結する経済的負担の軽

を得ているようです【表3】。

2

次

定

住

促 進

ジ

ンを策定

る声が多く聞かれます。

町営住宅入居者アンケート (平成 22 年 2 月実施)

≪調査の概要≫

- ▼目的 定住促進ビジョンの評価 と検証
- ▼対象 現行定住促進ビジョン策 定後に町が建設・取得したアパー ト入居者 (60 世帯)
- ▼項目 入居動機、定住ビジョン 魅力度、今後の住まい方など

≪結果と分析≫

- ▼回収…31世帯(約52%)
- ▼主な概要
- ①年齢 20代…20%、30代… 46%、40代…23% など
- ②前居住地 町内…53%、町外… 46%

- ③入居動機 「アパートの魅力」 「結婚を機に」がそれぞれ23%、 「仕事」が20%、「親のそばに 住む」が 13%。
- ④定住促進ビジョン魅力度 「育」「住」はそれぞれ70%、「ア クセス | は50%が「魅力ある」: と回答。「職」については、「魅 力を感じない」が「感じる」を 上回った。「町が力を入れるべき 取り組み」の質問についても、 「職」の割合がトップ。
- 5アパート満足度 総合的に満足度は高い。項目別 では「家賃」がトップ(満足度:

75%)。以下「間取り」「設備」 と続く。

⑥定住意向の有無

約75%が町への定住意向あり。 理由は「仕事」が40%で、「親 のそばに住む(31%)」より多い。 「職」への重要性がうかがえる。

⑦今後の住まい方

「親の近く(実家)」が36%、「一 戸建てを構える」が27%で、ア パートから次の住居への誘導、 支援が必要。

「このままアパート」の回答も 23%で、理由を精査する必要が ある。

【第2次朝日町定住促進ビジョン(平成22年度~24年度)】

「職·育·住」×「交流」で定住魅力度アップ

朝日町ならではの「暮らし」を提案します

「×(かける)交流」

町外の人やものと観光・経済・教育などを通じた交流を促進し、町の活力アップを図ります

■交流観光・交流体験を促進します

交流拠点施設(蔵)を核とした事業として、「街なか観光振興事業」をスタートするほか、白鷹・朝日・大江3町連携による広域観光事業を今後も展開し、交流を促進します。

また、「農家レストラン」や「体験型農園」の 設立に向け、その人材育成と交流体験モデル事業 を実施します。

■転入を促進できる環境を作ります

昨年、各区長さんをはじめ、町民の皆さんのご協力により、「空き家バンク」を整備しました。これを活用し、空き家の照会に対応します。

また、空き家を借りた方が家屋をリフォームする際の支援制度を新たに設け、転入しやすい環境を整えます。

一方 仕事のチャンスを見つけよう

▼起業家を育成し、新事業創出を 進めます

産業立地促進奨励制度・推進員 の強化を図るとともに、起業家 の育成・支援を行います。

また、都市とのパートナーシップ事業(7頁に関連記事)を支援し、交流を推進します。

▼安心して生活できる雇用を確保 します

西原工業団地の概略設計を実施 し、企業誘致の推進。そのほか 各種雇用創出事業を積極的に活 用します。

▼農業の担い手を支援するととも に、農家所得の向上を促します

県立農業大学校への入校や機械 購入に対する補助を実施。その ほか、町オリジナル米「清流美人」 のブランド化、りんご輸出事業 の拡大に向け、支援を行います。

一子育てをもっと楽しもう

▼出産、子育てに関する経済的負 担を軽減します

第2子以降(3歳以上)保育料 5,000円定額化の継続や保育園通 園バス無料化、無料で受けるこ とができる妊婦の健康診査回数 を拡充します。

▼多様な保育ニーズに応えます

新たに開園したあさひ保育園では、0歳児(生後6カ月以上) 保育の実施や土曜保育の充実を 図ります。

▼子育てを支える多様な仕組みを 作ります

子育て支援センターは土曜・日曜日も解放し、充実を図ります。 学童保育は町の運営とし、放課後子ども教室とともに一層の充実を図ります

住 ゆとりある住まいを持とう

▼新たな住宅団地を整備します 大谷小学校跡地へ新たな住宅団 地(7区画)を整備します。



▼住宅を建てやすくします

最高 50 万円の助成を受けることができる「持家住宅建築奨励事業」を新たに実施するほか、最高 30 万円の補助を受けることができる「木材製品利用住宅建築奨励事業」、さらに「合併処理浄化槽設置若者定住促進補助」を継続します。

「私は『心の美人が一番だよ』ということを親に教えられました。常に笑顔で、 物事を前向き 知事 に考えるようにしているほか、支えてくれる家族や友人に日々感謝しています・・・・」 (町民とのやりとりから)

知見と問る

れました 町村を訪問し、 市町村ミーティング て意見交換するもの。昨年からの3年間で県 この事業は、 5月14日、 創遊館を会場に「知事と語ろう 地域の課題や県政全般につい 吉村美栄子山形県知事が各市 in 朝日町」が開催さ

通算14番目、今年度最初の開催となりました。 内全市町村を回る予定となっており、朝日町は

> 目という吉村知事。この日はオープンしたば 元企業朝日相扶製作所を視察しました。 かりのあさひ保育園と家具製造を手掛ける地 就任以来、 朝日町を公式に訪れるのは2回

その内容は次の通りです 町民から10を超える質問・意見が出され、吉 村知事はその一つ一つに対し、 約140人が参加したミーティングでは、 丁寧に回答。

子育て支援について

町 民 ばっていただきたい。 町民 女性が子どもを産み育 ちまち。県として一律の助成 援策を充実させてほしい。 てる環境の向上に向け、 を検討できないか。 と、子どもの医療費助成がま 県内の市町村を見る 県の支 がん

階までには至っていない。 ている。しかし、 から入院費用の助成対象を乳 ろ、外来まですべてという段 幼児から小学生までに拡大し 県としては、昨年7月 現在のとこ

> 県がリーダーシップをとって 取り組んでいきたい。 応援する雰囲気づくりなど、 重要だ。子育てを社会全体で ある中、子育て環境の整備は 日本全体が人口減少社会に



県道の改良について

いする。 町民 ド)」はとても狭く、 陸トンネル(スノーシェッ でもある。 日連峰の登山口に至るルート 光施設である朝日自然観や朝 スが通れない。町の重要な観 県道白滝宮宿線の「道 早期の整備をお願 大型バ

知事 考にして進めていきたい。 性や地元からの優先順位を参 に力を入れている方だ。 県内全域からいただいている 朝日町は県内でも予算的 県道に対する要望は

広報あさひまち 6月号





ルバス運行について 特別支援学校へのスクー

町民 するためにも、スクールバス 者が行っている。負担を軽減 からも2人が通っている。 の運行はできないか。朝日町 が設立されたが、送迎は保護 山形市に特別支援学校

知 事 迎や公共交通機関を使った通 行はしていない。保護者の送 原則的にスクールバス運 県内の特別支援学級で

> 学校、養護学校等については、 寄宿舎を用意している。 学が現状だ。また、盲・ろう



朝日町の印象は?

町民 印象や将来性、 える。知事から見た朝日町の 見ると違った視点で物事が見 何事も離れた場所から 方向性等は?

知事 ご」のイメージ。県内でも特 朝日町といえば「りん

> においしいことで有名だ。ワ 大江町出身ということもあり、 日町をたびたび訪れていたという吉村知事。

気がつかないかもしれない あり、大きな可能性を感じる。 が、朝日町には多くの資源が インや「椹平の棚田」もある。



りんご新品種「ファー ストレディ」について

町民 県が持つ許諾権を早期に解禁 して注目を集めている今、 んごの新品種「ファースト レディ」。 山形県で開発したり 期待の早生品種と

終始和やかな雰囲気で2時間のやり

取りが展開されました。 たい。 てからでは遅い。



の方向性について 「山形セレクション」

町民 含めた「山形ブランド」の確 立をどう考えているか? の動きが見えない。本制度を 山形セレクション制度

上げを図っていく。 者の認定や生産出荷体制の検 を図り、県産農産物全体の底 後は総合的なブランド化戦略 を指定し、今後同機構で事業 関に「おいしい山形推進機構」 知事 山形セレクション制度 ンド化を図る一つの手段。今 査などを行うことになった。 については、今年3月、認定機 本制度は県産農産物のブラ

がいい例だ。時期外れになっ 「つがる」や「ふじ」の普及 し、全国へ普及を図るべき。

県による広域観光への

支援について

重な意見。持ち帰って検討し 期待の品種だけに、貴

日は村山地域7市7町による

観光を推進しているほか、

鷹町、

大江町と連携して広域 朝日町は一昨年から白

町民



する県のバックアップをお願 立されている。この分野に対 広域観光を推進する組織が設

いしたい。

知 事 光交流局」を新設した。 をめざし、この4月から「観 山形県でも「観光立県」

を把握し、観光面にも力を入 は点を線や面としてつないで 食べ物がおいしい。広域観光 だ。四季がはっきりしていて れていきたい。 いくもの。いろいろなニーズ 山形県は観光資源が豊富

た。ご了承ください。 を割愛させていただきま ▼誌面の都合上、質問の 部

朝日町から米と粟を宮中に献上

新嘗祭」へ向け修祓式にいなめ

町からは、43年ぶりとなります。 と粟を毎年献穀しており、 県では、市町村が持ち回りで米 県の農家が献上するもの。 供えるための農作物を各都道府 いる伝統行事で、「新嘗祭」に 修祓式が執り行われました。 五穀豊穣に感謝する宮中行事 (献穀) ことになり、5月23 松程・八ツ沼両地内でその 朝日町の米と粟が献上され (11月23日開催)」に今 明治25年から続いて 山形

りました。 秋の収穫に向け「責任重大で身 や姫」と「虎の尾」。それぞれ さん(八ツ沼)で、品種は「つ 喜さん(松程)、粟が鈴木好 です(鈴木さん)」と抱負を語 をつけて育てたい(佐竹さん)_ より寒暖の差が大きいので、気 が引き締まる思い。今年は例年 に恥じないよう立派に育てたい 「身に余る光栄です。県の代表 今回の献穀者は、 米が佐竹光

われ、 出席。 者や地元の を植えまし 方々らが苗 100人が 区民など約 関係者や地 行政 献穀

稲の苗を植える佐竹さんご夫妻

6月4日は 虫歯予防デー

乳幼児の虫歯予防強化へ一手 県内ワースト2位からの脱却

等を講じたことにより減少を 約9割の子どもに虫歯があっ その割合を見ると、20年前は、 下まで改善しました。 続け、平成12年以降は50%以 対策事業」や「フッ素塗布事業 たものの、その後「虫歯半減 虫歯の状況を確認しています。 朝日町では3歳児健診の際、

割合が再び増加。残念ながら、 しかし、ここ2年間はその

で守りましょう。 や間食を見直し、

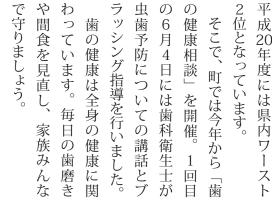
虫歯を持つ3歳児の割合

年	朝日町	西村山平均	県平均	
平成元年	88.7	79.9	79.2	
10年	53.9	57.4	55.6	
15年	39.6	49.3	45.1	
20年	46.0	39.9	33.7	

(単位:%)

修祓式はそれぞれの田畑で行





「安全」・「迅速」・「確実」な操法技術を競う

第43回朝日町消防団消防操法審査会

されました。 遊館駐車場を会場に開催 法審査会」が5月3日創 統制力を競う、「消防操

町消防団の操法技術と

果を披露しました。 出場。日ごろの訓練の成 隊訓練の3部門に13部が ンプの各操法、そして小 自動車ポンプと小型ポ

> されています。 回から2年に1回に変更

【操法の部】

(宮宿・助ノ巻・西原・雪谷) 第1分団第1部 ポンプ車

▼準優勝

第1分団第1部 小型

今年度より積載車ポン

会の開催周期も3年に1 プ操法が廃止され、 審査 ▼金賞 (紫) 以下格付表彰

第2分団第3部 第1分団第1部

第1分団第1部 ポンプ車

第1分団第3部 小型

第2分団第4部 小型

は、「都市と農山村が万

(代表

朝日町長)で

朝日町産業創造推進機

売しています。そんな中

花壇大手町の皆さんを迎

いの生活を支え合う関

月1日、上郷地区を会場 えた山菜採りツアーが6

(常盤・夏草・長沼)

第1分団第3部 ポンプ車 ポンプ車

第2分団第2部 第1分団第5部 (前田沢・新宿・四ノ沢)

男代表)」は、

第1分団第3部

ŋ わい

連載企画

合う関係の構築」を掲げ、仙台圏と の交流を進める町産業創造推進機構 の取り組みを、今月から連載で紹介

「都市と農山村が互いの生活を支え



山菜採りツアーで山の恵みに舌鼓

開催し、新鮮な野菜を販 月1回の定期市を現地で 個人を支援しています。 用した交流事業を展開 町の自然や食材などを活 シップ)の構築」を掲げ、 係(グリーンパートナー し、起業を目指す団体や と交流を実施している 上郷花畑組合(佐竹勝 昨年から (仙台市 どが振るまわれ、18人の 郷公民館では、たけのこ 学しました。その後、上 販売予定の野菜などを見 区を散策。定期市で今後 どを採りながら、上郷地 のわらび、ふきやセリな 参加者は山の恵みに舌鼓 を打っていました。 に行われました。 こ飯、きな粉のぼた餅な 一人1キロから3キロ

花壇大手町



まちの話題

ここで紹介した情報以外にも、ホームページ内 「まちの写真館」には写真がいっぱい。見てね!



あさひ保育園児「あさひっこ探検 (5月21日/水本地区菜の畑)



菜の花の黄色いじゅうたんに歓喜の声

この春開園したあさひ保育園で! を企画しています。訪れる先は、 は、今年数回の予定で「あさひっ! 主に統合前それぞれの園で出かけ こ探検」と銘打った「プチ遠足」 ∵ていた、各地域のちょっとした見

どころ。統合により、園児同士お 友達が増えたことから、互いに地 元の「おすすめスポット」を紹介 し合おうという企画です。

初回となる5月21日は、水本地 区の菜の花畑を訪れ、ちょうど満 開となった菜の花畑を見学しまし た。この日は天候にも恵まれ、園 児らは到着するやいなやその美し さに歓喜の声を上げるとともに、 足元に気をつけながら、菜の花畑 を「探検」。菜の花の黄色と周辺 に広がる緑、そして空の青からな る3色のコントラストを楽しんで いました。

今後は、椹平の棚田や大谷地区 のスイレンが咲くため池などを訪 れ、互いの「おすすめスポット」 を紹介し合う予定です。

空気に感謝!!空気まつり(6月5日~6日/空気神社周辺)

空気神社建立20周年 その歩みを振り返る

境デーの6月5日と6日の両日開! 催されました。宮宿小(和合地: 区)児童8人によるみこの舞や浮 嶋雅楽保存会による幻想的な演奏 をはじめ、各種関連行事も催され、 自然への感謝を表しました。

今年20周年を迎えた空気まつ: り返るとともに、建立や運営に尽

「空気まつり」が今年も世界環:力された菅井敏夫さん(西町)、 白川きぬさん(松程)、鬼海圭子 さん (寒河江市) に感謝状が贈呈 されました。

また、この日まで保存されてき た雪を利用したチューブ滑りやミ ニSLコーナーも用意され、子ど もからお年寄りまで約2.800人の り。記念式典では、その歩みを振し人々が初夏の一日を満喫しました。



ヒメサユリまつり(6月5日/能中 一本松公園)

棚田とヒメサユリを一度に楽しめる季節

「ヒメサユリまつり」と椹平棚 !: 田保全会(志藤勝幸会長)の活動 が6月5日、能中区の一本松公園! で行われました。

今年で5年目となる保全会の活 動。12月の収穫祭まで8回の作 業が予定されており、この日は区 民と町内外の協力者「保全隊員」 など約40人が一本松公園周辺の メサユリを一度に楽しめるこの季 草刈りを実施しました。

その後、一本松公園で開催され たヒメサユリまつりには、区民・ 棚田保全隊に加え、一般の方など 約130名が参加。棚田米を使った おにぎりや、笹巻、山菜汁など地 元の方々が前日から準備した手料 理がふるまわれました。

一般の参加者からは「棚田とヒ 節が一番です」と語っていました。



チャンピオン牛に小林勝三さんの肥育牛 肉用牛枝肉共進会(4月26日/県食肉公社)

飼育歴 25 年 餌の配合から地道に研究



山形県家畜商業協同組合が主催 する肉用牛枝肉共進会が4月26日 開かれ、小林勝三さん(夏草)が飼! 育する肥育牛が見事チャンピオン 牛に輝きました。

オン賞を受賞しました。

一般的な肉牛飼育農家が配合済 の餌を用いるのに対し、10種類の 麦やトウモロコシをはじめとした 原料を自ら配合するなど、日頃から 飼育に対し研究熱心な小林さん。5 月22日には畜産関係者や取引先の 方々を招き、受賞牛の賞味会も開 今回の共進会には肉牛60頭が上 催しました。今回の受賞について 場。小林さんの肥育牛は、肉牛の…は、「賞味会で昔からの仲間に喜ん 格付けで最高の「A-5」にランクさ、でいただき、握手を交わしたとが れ、総合的な評価の結果、チャンピー何よりうれしい。この喜びを糧にま たがんばります」と語りました。

創遊館10周年記念 四代目 江戸家猫八 襲名披露独演会 (5月30日/創遊館)

鳥や動物の声帯模写(ものまね)に沸く会場

平成12年にオープンした創遊:猫八さんは昨年11月、還暦を機 館。これまで、芸術文化の発表や 講演会、イベントなど多様な役割 ら10周年を迎え、その記念事業し、会場を沸かせました。猫八さ として、5月30日「四代目 江戸 んからは「お客様の反応が良くと 家猫八 襲名披露独演会」が開催: されました。

旧名を「江戸家子猫」と称し、 声帯模写(ものまね)を芸とする。を活用した催しを企画しています。

に四代目を襲名。この日は自然豊 かな朝日町にちなみ、ウグイスや を果たしてきました。オープンか: カエル等数々のものまね芸を披露 てもいいステージだった」との感 想をいただきました。

記念事業として、今後もホール



れ育った朝日町に帰郷。昨年4月、大谷小学校に赴任しました。 日新聞記者から県内公立小中学校初の民間人校長に転身し、生ま 実現のため、現在準備を進めているのが、長岡昇さん(大町)。朝 負について語っていただきました。 ライアルイベント」を実施。そこで見えてきた課題と来年への抱 5月15日から16日には、来年の本大会に向けた試走にあたる「ト 最上川を縦断するカヌーイベントで地域おこし-この構想の

ヌー探訪」の開催でした。 り着いたのが「最上川縦断カ ました。そして最終的にたど を生かさない手はないと考え もあります。こうした資産 リースタイルカヤックの名所 は「タンの瀬」と呼ばれるフ から、ずっと考えてきました。 しができるのか」。去年の春 に、栗木沢のカヌーランドに 最上川は「日本三大急流」の 一つとして有名です。おまけ 「朝日町でどんな地域おこ

いました。 本最長」にこだわりたいと思 20キロ。最上川を縦断し、「日 ヌーマラソン(和歌山県)」が ヌー大会(長野県)」が13キ 歴史がある「全日本天竜川カ ことがわかりました。38回の 距離をこぐカヌー大会がない 調べてみると国内には長い 同じく22回の「熊野川カ

構想の実現に向け、昨年秋

や山菜汁を提供していただ の方たちに棚田米のおにぎり 公園でした。地元、上郷地区 前も「カヌー探訪」にしまし の意見が多く、イベントの名 ベントの方がいいのでは、と ゆったりと川下りを楽しむイ 立しました。レースよりも、 あるNPO「ブナの森」を設 町民有志やカヌー愛好家の協 力を得て、大会の運営母体で

探訪!

輝いて

(大町)

時間がかかり、運営自体の準 ました。それらに予想以上に

自分の生まれ故郷ほど懐か

昇さん

から準備を開始。今年3月に

必要なことを実感しました。 が大きく異なることがわか や個人レベルによってペース 際に下ってみると、艇の種類 て、長井市から大江町まで約 好家9人(8艇)の協力を得 ベント」を開催しました。実 44キロを下る「トライアルイ そしてこのほど、カヌー愛 1日目のゴールは上郷ダム それらに合わせた運営が

「最上川縦断カヌ

き、好評でした。

考えています。 でもご協力をお願いしたいと る国土交通省、 や県をはじめ、 連絡調整です。流域の自治体 に警察や消防などにも連絡し 苦労したのは関係機関との 河川を管理す 万が一のため

3泊か4泊で下るイベントに す。できれば、将来は長井市 艇程度の参加を想定していま 加を呼び掛け、 から酒田市まで180キロを 会として開きます。 したいと考えています。 「カヌー探訪」を第1回大 来年は今回と同程度の距離 30艇から50 全国に参

長岡

なってしまいました。 備が不十分のままでの開催と

五百川峡谷の景観を楽しむ 「カヌー探訪」参加者 (5月15日/大船木付近)

地域おこし

「新いもがわ郷の方言集」

る全48篇。 エッセイを集成。 なかった庄内・鶴岡に関する など、藤沢周平の愛してやま 憶、

忘れがたき人々への

思い た庄内のこと、少年時代の記 しい場所はない―。生まれ育っ

心にしみ入



れていたのかなど、「いもがわ さ」の方言がどのように使わ 「あがすけ」「ぎだれ」や「に の良さを感じられる方言 音声と映像のDVD付。

■ブックテーマコーナー 心を育む家族の絵本_

町立図書館コーナー

第1回大会

「乳のごとき故郷」

乳のごとき故郷 藤沢周亚

12

新企画がスタートしました

今月号から広報委員によるリレーエッ セーコーナー「私的あさひまち生活」 をスタートします。

応援よろしくお願いいたします。











生活する上で不可欠な要素で の朝日町で、私は建築関係の 仕事を営んでいます。 四季折々の風景が綺麗なこ 衣・食・住。いずれも人が

るものを着て寒さをしのいで

ました。

雨の日は雨漏りし、

を求める人々も少なくない

間風が入り、「ジュウバン」

昭和時代の我が家は、

などにより、 環境の向上や社会情勢の変化 うになりました。これら生活 町でも快適な生活が送れるよ 通信基盤の整備により、 克雪・融雪技術の進歩や道路 悩みの種でした。 もしばしば。 それに比べて、近頃の住宅 高気密・高断熱に進化 近年は田舎暮ら 朝日

停電やテレビが映らなくなる

に送ると、「田舎 のものは本当にお しいね」と喜ん

望される方も多 家風の住まいを希 の間で田舎の古民 近年は特に若い人 ーズとともに、 田舎暮らし 落ち着いた畳



時代になっています。 「無農薬野菜を作って食べた

美味しい空気・水・大地で出 応える資源があると思います。 れですが、朝日町にはそれに 田舎へ求めるものは人それぞ い」「静かに暮らしたい」…。

私的あさひ

ツセ

垣間見える朝日町の姿や日常の思いを自由に綴ります町広報委員が仕事や趣味、家庭生活などを通じて

▼スキルマン (技術者

を昔修行でお世話になった方

来た農産物や加工品。

るようです。長年板の間や骨 本能なのでしょうか? の上で生活してきた日本人の の空間への人気が高まってい

自然豊かな朝日町。

一商工会女性部-

「ワインの夕べ」13 年間の足跡をまとめた一冊

年も継続できたイベント。ただ終わるのはもっ たいないと感じました」と語る柴田泰子同部長。 レシピ集では、ワイン、ダチョウ、りんごなど を使った料理18品目が紹介されています。

と思う今日この頃です。

ゆっくりと暮らしていきたい

興味のある方は町商工会(267-2207)ま でお問い合わせください。



平成9年から13年間にわたり「ワインのタベ」 を開催してきた町商工会女性部。会員の減少 などで今年から同イベントが休止となりました が、このほど「ワインの夕べ」で提供されてき

た料理のレシピ集をまとめました。

「町の特産品を活用した手作りの料理で13

広報あさひまち 6月号





平成22年度朝日町小学生陸上記録会(5月19日/西五目川小グラウンド)

【5年男子】

- ▼ 100m ①阿部竜大(西)②佐竹瑠斗(宮)③布施秀次(宮)
- ▼ 70mH ①佐竹康平(西)②阿部健太(宮)③長岡龍輝(大)
- ▼ 1000m ①布施秀次(宮) ③佐藤耕雄(宮) ②志藤康平 (大)
- ▼走幅跳①菊地哲平 (宮) ②長岡知緩 (大) ③鈴木遥耶(宮)
- ②佐竹瑠斗 ③阿部大悟(大) ▼走高跳①阿部竜大(西) (宮)

【5年女子】

- ▼100m①大竹紀香(宮)②峯田莉沙(宮)③小林晶(西)
- ▼ 70mH ①菅井茉衣(大)②村山美桜 (宮) ③若月麻未(宮)
- ▼ 800m ①小林晶(西)②佐藤綾子(宮)
- ▼走幅跳①峯田莉沙 ②大竹紀香 (宮)
- ▼走高跳①白田千紘(大)②白田侑己(宮)③佐竹彩果(宮)

【6年男子】

- ▼ 100m ①大竹晶徳 (宮) ②今井祐太 (宮) ③安達翔太 (宮)
- ▼ 70mH ①遠藤亮佑 (大) ②鈴木拓真 (宮) ③鈴木崇仁 (宮)
- ▼ 1000m ①鈴木貴大(大)②大竹晶徳(宮)③小林凌(西)
- ▼走幅跳①今井祐太(宮)②阿部祥平(西)③安達翔太(宮)
- ▼走高跳①柴田滉介(宮)②阿部大貴(西)③白田大(大)

【6年女子】

を出し自然とともに生き、自然

わってきます。健康で仕事に精

からはその人の苦労と人生が伝 者の手を取り、握手を交わす掌

- ▼ 100m ①遠藤みのり (大) ②五十嵐美輝 (大) ③渡辺圭織 (宮)
- ▼ 70mH ①五十嵐美輝 (大) ②長岡可奈 (西) ③朽木海晴 (宮)
- ▼ 800m ①遠藤みのり (大) ②堀穂乃香 (大) ③佐藤夏奈 (宮)
- ▼走幅跳①柴田未咲(宮)②茨木奈央(宮)③渡邉李梨(宮)
- ▼走高跳①長岡智枝(西)②渡辺圭織(宮)

棚田 みで、その人間の営みそのもの 俗学者宮本常一氏の言葉です。 の手が加わると温かくなる」民 ひそめ白銀の雪をかぶった冬の のこの並み。そして静かに息を ちを積み上げた稲刈り後のくい 色に色づき豊かな実りを湛える 薄緑色の苗模様。青々と緑豊か が四季を作り自然の一部をなし 「自然は寂しい。 しかし、

そこは索漠としたただの荒れ地 への手がそこから離れた瞬間、

して、

あるなぁ。 あります。 「万物の息遣いって、確かに 」と思われることが

がひたひたと私たちの生活に忍

に戻ってしまう。現実の厳しさ

び寄って来ます。

人の手は深い。

人一人長寿

里山の田んぼ。これが人間の営 ません。四季折々に姿を変える 稲穂の群れ。収穫の感謝の気持 と人間は相対するものではあり いるところです。そもそも自然 んな思いをあらためて実感して を映しながら満々と水を湛える ている。田植えが終わり、青空 に生い茂る真夏の田んぼ。黄金 人間は自然の一部である。

> だ空気を胸一杯に吸い込むこと くのです。 野の草花に語りかけている。 の折々に、人は山々の木々に、 の中に帰って行く。そんな人生 なって自然の中に溶け込んで行 たちの生きている実感が喜びと して自然の声を耳にした時、私 緑豊かな自然に包まれ、澄ん

でありました。 素晴らしい町でしょう。 ができる私たちのまち。 ためて自然の恵み、 六月五日「空気の日」。 五穀豊穣を祈ったところ 空気に感謝 なんと あら

朝町長 於五法存

町長歳時記 (55)

語りかける言葉

自然とともに生きる私たちの生き方



■平成22年(2010年) 5月1日~5月31日届出



すこやかに

区 名 出生児氏名 性別 保護者名

売 愛 木 女 栄治・愛 大 町 鈴 志 な奈 西 町 大 竹 女 誠 ・ 由希子 男 布 施 瑛 勝英・由香 新 宿



おしあわせに



阿 部 麻衣子 (大谷五)



松 沢 知 世 (新庄市)



齋 藤 奈津子 (大石田町)



小 林 瞳 (寒河江市)



やすらかに

区	名	3	死亡者氏名				E名
西	町	佐	藤	てる	るを	兼	松
本	町	長	岡	淑	子	和	美
大名	三名	長	岡	す み		毅	
中	沢	堀		みこ	つ子	勇	六
栄	町	外	塚	≅ ∃		村山茂太郎	
送	橋	相	座	房	子	榮	宏
大名	五名	早	坂		睦	正	巳
前日	日沢	鈴	木	3	ンヱ	金	助
栗オ	大沢	白	田	重四	四郎	和	行
沼	向	菅	井	昭四郎		耕	_
水	本	森		たる	ま江	菊	夫

人口と世帯数

●平成22年5月31日現在

人 口 8, 132人(-11) 男 4, 028人(- 2) 女 4, 104人(- 9) 世帯数 2, 522世帯(- 1) ()内前月比

- 5 月中の異動-

出 生 3人 転 入 10人 死 亡 11人 転 出 13人

■JAさがえ西村山より車いす5台をいただく



5月19日JA さがえ西村山より車いす5台をいただきました。

同組合では地域貢献活動の一環として 2006 年からアルミ缶とプルタブを回収し、管内の自治体に車椅子を贈っています。

3台をふれあい荘、2台を町 立病院へ配置。すでに多くの 方々に利用されています。

■地域の方々へ恩返し 大正琴 ミニコンサート



琴城流大正琴教室の皆さんに よるミニコンサートが6月1日 宮宿公民館で行われました。

これは、同公民館を拠点に長年活動を続けている同会が地域に恩返ししようと、一昨年初めて開催。3回目の今年は近くの福祉施設に通う方々など約50人が訪れ、約90分、11曲の演奏を楽しみました。

■多肉植物でオリジナルのアート作品を制作



葉肉の厚い「多肉植物」のアートを楽しむ講座が5月30日西部公民館で開催されました。

講師は横浜市から当町に移住されて6年目の長岡信子さん(太郎二)。11人の参加者は配色やバランスを考えながら、水苔と土を敷き詰めた器に多肉植物を隙間なく植え込み、オリジナルの作品を作りました。

■和合平にフクロウの親子あらわる



和合平にある一本のりんごの 木にフクロウが巣を作り、雛が 巣立つまでの数ヶ月間、人々の 心を和ませました。

りんご畑の園主の方によれば、この木に巣を作るのは今年で5年目。取材に伺った5月19日には、すでに巣から出ていて、眠そうな目つきでカメラを見下ろしていました。

■ロイフェン熊谷さんが東北芸工大で講演



ダチョウ、豚肉製品の加工、 販売を手掛ける「ロイフェン」 の熊谷良作さんが、5月20日 山形新聞社の企画により、東北 芸工大で講演。自社商品の効果 的なPRと販売方法について、 学生と意見を交わしました。

関連記事は6月17日以降4回、木曜日の山形新聞夕刊で紹介される予定です。お楽しみに。

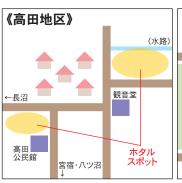
初夏の夕べ ホタルを見に出かけませんか

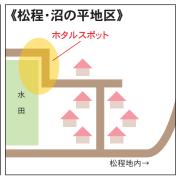
「昔はいっぱいいたのに、最近は…」

ホタルの話題になると、よくこんなやりとりを耳にし ます。

でも、朝日町にはまだまだホタルが見られる場所がた くさんあるようです。その中で、今回は昨年広報担当が 訪れたイチオシの2箇所を紹介いたします。

どちらも近くには民家がありますので、訪れる際は騒 音など迷惑にならないようお気を付けください。





「ここはホタルがたくさん出るよ」。皆さんがご存知の「おすす めスポット」があればぜひお知らせください。寄せられた情報 は町ホームページに掲載する予定です。

■政策推進課地域情報係(☎67-2112)まで



[ちょっと一言]

ホタルは一般的に、「蒸し暑い日の夜に多く現れる」と言われています。午後7時30分頃から現れ、午後9時頃ま でにはその多くが姿を消してしまいます。昨年は6月25日前後が見頃でしたが、今年は5月まで寒い日が続いたこ ともあり、地元の方は「今年はちょっと見頃が遅れるかもしれないですね」と話しています。



「ふれあい」と「もてなしの心」 - 思い出に残る旅には付き物ー

「世界ふれあい町歩き(NHK BShi)」って番組、ご存知ですか?

世界中の小さな田舎町から大都会 まで、歩行者目線のカメラで散策し ます。

これこそ私が一番好きな旅のスタ イルです。チュニジアの砂漠のオア シスで路地に迷い込んで、助けても らったり、オランダでサイクリング していたら、チーズ工場でおすそわ けをいただいたり…

思い出に残る旅には「ふれあい」 や「もてなしのココロ」が付きもの です。

町観光協会では、現在「町歩き」 のモデルコース設定に向けて準備を 進めています。朝日町を訪れた方に もそんな思いを感じていただけるよ う、新たな仕組みづくりに向け、暗 中模索の日々です。

亀井秀介(町観光協会観光振興推進員)

員に、 同副委員長 広報委員長

編集後記

チャレンジ

変化を恐れず 新たな試みに に積極的にチャレンジしていきたい なもの きものは変えていくことが重要で 流れに対応しながら、 末永く大切にしていく一方、 不易流行_ 後も変化を恐れず、 3月から ーアルが 月 から3つの や普遍的な価 一段落しまし 進めてきた誌 のことわざ 値の 変えていく 新たな試え 回がスタ 通り、 面 大

広報委員 る意見をいただくほ 今年度から2年間、 コーナーを担当します。 次の方々が委嘱されました。 ほど町広報委員会の新し 長岡 海野 柴田 布 小 阿施 林 部 さくら (本 町) 正徳 (本 町) 正徳 (本 町) 智美(宇津野) 工徳(本 町) 広報誌等に対す か、 佳 エ ツ セ

佐久間